

Ⅲ 業務の概要

1 輸入指定糖に関する業務

(1) 概要

平成 22 事業年度における輸入指定糖に関する業務では、価格調整法に基づく価格調整業務が行われた。

平均輸入価格が全適用期間を通じて砂糖調整基準価格を下回ったため、価格調整法第 5 条に基づく売買が行われた。

ア 売買数量

平成 22 事業年度における機構売買契約数量のうち、条件付きでない粗糖の売買契約数量は 130 万 5,350 トン(947 件)で、前事業年度に比べ 4 万 8,100 トン(3%)増加した。

また、条件付きでない粗糖以外の売買契約数量は 6,751 トン(849 件)であった。

条件付きのものについては、粗糖の売買契約数量は 5,967 トン(120 件)で、粗糖以外の売買契約数量は 2,493 トン(12 件)であった。

イ 売買差額

平成 22 事業年度に売買契約した輸入糖の売買差額は粗糖が 450 億 6,773 万円で粗糖以外のものが 2 億 1,577 万 6 千円の合計 452 億 8,350 万 6 千円となっており、前事業年度に比べて 3 億 8,117 万 2 千円(0.85%)増加した。

(2) 売買契約実績

ア 粗糖

(単位：kg・円)

区分 年月	総 数		うち条件付きのもの		うち条件付きでないもの			備 考
	件 数	数 量	件 数	数 量	件 数	数 量	売買差額（調整金）	
平成22年								
4月	86	108,398,562	10	633,209	76	107,765,353	3,300,206,170	
5月	74	73,217,096	12	511,312	62	72,705,784	2,259,064,280	
6月	115	142,853,074	14	413,904	101	142,439,170	5,250,341,520	
7月	87	123,684,926	11	505,761	76	123,179,165	4,374,831,223	
8月	66	97,219,763	6	401,434	60	96,818,329	3,468,599,772	
9月	107	141,666,776	9	374,370	98	141,292,406	5,310,402,465	
10月	82	107,094,846	14	732,498	68	106,362,348	3,722,256,729	
11月	85	129,180,234	9	346,933	76	128,833,301	4,508,650,206	
12月	124	163,910,557	10	685,046	114	163,225,511	5,911,766,220	
平成23年								
1月	63	53,665,871	13	559,154	50	53,106,717	1,557,566,900	
2月	67	68,997,280	6	466,665	61	68,530,615	2,009,934,411	
3月	111	101,428,075	6	336,947	105	101,091,128	3,394,110,128	
合 計	1,067	1,311,317,060	120	5,967,233	947	1,305,349,827	45,067,730,024	

イ 粗糖以外

(単位：kg・円)

区分 年月	総 数		うち条件付きのもの		うち条件付きでないもの			備 考
	件 数	数 量	件 数	数 量	件 数	数 量	売買差額(調整金)	
平成22年								
4月	79	695,418	1	216,522	78	478,896	13,065,304	
5月	58	684,920	1	216,054	57	468,866	13,999,669	
6月	98	880,860	1	216,009	97	664,851	22,654,307	
7月	74	1,050,695	2	432,900	72	617,795	18,557,589	
8月	79	721,322	1	216,333	78	504,989	15,004,546	
9月	72	1,073,178	2	433,530	70	639,648	24,876,312	
10月	66	554,152	1	108,207	65	445,945	13,270,065	
11月	59	347,532	0	0	59	347,532	11,216,838	
12月	57	433,514	0	0	57	433,514	16,040,191	
平成23年								
1月	73	1,158,034	2	434,691	71	723,343	21,579,798	
2月	76	856,284	1	218,709	75	637,575	20,368,222	
3月	70	788,088	0	0	70	788,088	25,142,708	
合 計	861	9,243,997	12	2,492,955	849	6,751,042	215,775,549	

2 異性化糖に関する業務

(1) 概要

平成 22 事業年度における異性化糖平均供給価格は、平成 22 年 4～6 月、9 月～12 月、平成 23 年 1～3 月の期間については異性化糖標準価格を下回ったため、国内産異性化糖、輸出用異性化糖及び輸入異性化糖等は機構売買の対象となった。平成 22 年 7～9 月期については、異性化糖標準価格を上回ったため、価格調整法第 11 条第 1 項ただし書の規定に基づき機構売買の対象とならなかった。

ア 国内産異性化糖

平成 22 事業年度における国内産異性化糖の売買契約数量は 552,072 トン（標準異性化糖換算数量）となり、売買差額として 1,890,524 千円の調整金を徴収した。

また、規格別に見ると果糖含有率 40%未満のものが 4,012 トン、40%以上 50%未満のものが 169,038 トン、50%以上 60%未満のものが 375,570 トン、60%以上のものが 27,387 トンとなっており、50%以上 60%未満のものが全体の約 68%を占めている。

イ 輸出用異性化糖

平成 22 事業年度における輸出用異性化糖の売買契約量は 183 トン（標準異性化糖換算数量）で、契約解除数量が 79 トン、契約未解除数量が 105 トンであった。

なお、全量が果糖含有率 60%以上のものであった。

ウ 輸入異性化糖及び混合異性化糖

平成 22 事業年度における輸入異性化糖の売買契約数量は 1 トン（標準異性化糖換算数量）で、売買差額として 6 千円の調整金を徴収した。また、混合異性化糖の売買は行われなかった。

(2) 売買契約実績

ア 国内産異性化糖

(単位：kg・円)

規格 年月	果糖含有率 40%未満	果糖含有率 40%以上50%未満	果糖含有率 50%以上60%未満	果糖含有率 60%以上	合計	標準異性化糖	売買差額 (調整金)
平成22年 4月	519,402	21,643,518	51,991,489	4,152,670	78,307,079	75,651,244	204,118,473
5月	429,985	20,642,682	46,303,951	4,292,901	71,669,519	69,371,622	187,175,262
6月	454,184	22,282,670	53,044,355	5,563,922	81,345,131	79,459,751	214,509,575
7月	-	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-
10月	426,579	17,492,115	37,993,499	2,777,011	58,689,204	56,171,983	143,922,257
11月	430,807	17,294,547	36,864,394	1,294,322	55,884,070	52,468,946	134,435,590
12月	470,747	17,409,191	37,377,023	1,724,617	56,981,578	53,798,527	138,712,790
平成23年 1月	410,534	15,533,700	34,467,253	2,059,889	52,471,376	49,966,077	261,763,020
2月	435,035	16,426,949	35,718,665	2,275,484	54,856,133	52,268,225	273,823,456
3月	434,253	20,312,635	41,809,054	3,246,590	65,802,532	62,915,521	332,063,755
合計	4,011,526	169,038,007	375,569,683	27,387,406	576,006,622	552,071,896	1,890,524,178

(注) 平成22事業年度の7～9月については、異性化糖平均供給価格が異性化糖標準価格を超えているため機構売買契約は行われていない。

イ 輸出用異性化糖

(単位：kg・円)

区分	売 買 契 約			契 約 解 除			輸 出 取 止			残 高		
	数 量	標準異性化糖換算数量	売買差額(調整金)	数 量	標準異性化糖換算数量	売買差額(調整金)	数 量	標準異性化糖換算数量	売買差額(調整金)	数 量	標準異性化糖換算数量	売買差額(調整金)
前年度繰越	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成22年												
4月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月	16,000	26,176	70,608	-	-	-	-	-	-	16,000	26,176	70,608
7月	-	-	-	16,000	26,176	70,608	-	-	-	0	0	0
8月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	16,000	26,176	67,056	-	-	-	-	-	-	16,000	26,176	67,056
11月	48,000	78,528	201,168	16,000	26,176	67,056	-	-	-	48,000	78,528	201,168
12月	-	-	-	16,000	26,176	67,056	-	-	-	32,000	52,352	134,112
平成23年												
1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32,000	52,352	134,112
2月	16,000	26,176	137,136	-	-	-	-	-	-	48,000	78,528	271,248
3月	16,000	26,176	137,136	-	-	-	-	-	-	64,000	104,704	408,384
合 計	112,000	183,232	613,104	48,000	78,528	204,720	-	-	-	64,000	104,704	408,384

(注) 平成22事業年度の7～9月については、異性化糖平均供給価格が異性化糖標準価格を超えているため機構売買契約は行われていない。

ウ 輸入異性化糖

(単位：kg・円)

規格 年月	果糖含有率 40 % 未 満	果糖含有率 40%以上50%未満	果糖含有率 50%以上60%未満	果糖含有率 60 % 以 上	合 計	標準異性化糖 換算数量	売買差額 (調整金)
平成22年 4月	-	-	-	-	-	-	-
5月	-	-	-	-	-	-	-
6月	-	-	-	-	-	-	-
7月	-	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-
10月	-	-	-	-	-	-	-
11月	-	-	187	-	187	187	543
12月	-	-	2	-	2	2	6
平成23年 1月	-	-	1,136	-	1,136	1,136	5,760
2月	-	-	19	-	19	19	104
3月	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	1,344	-	1,344	1,344	6,413

(注) 平成22事業年度の7～9月については、異性化糖平均供給価格が異性化糖標準価格を超えているため機構売買は行われていない。

3 国内産糖に関する業務

(1) 国内産糖交付金交付業務

① てん菜糖

21年産のてん菜糖生産量は62万1,496トン(てん菜原料糖はこのうち18万8,496トン)で、このうち13万3,830トン(てん菜原料糖は同6万935トン)について、22年3月までに交付金の交付決定を行い、22年4月から23年3月までの交付金交付決定数量は48万3,602トン(てん菜原料糖は同12万6,059トン)であった。

22年産のてん菜糖生産量は46万6,488トン(てん菜原料糖は同6万3,321トン)で、このうち23年3月までの交付金交付決定数量は11万632トン(てん菜原料糖は同3万2,933トン)であった。

この結果22事業年度に製造事業者を支払われた交付金額は、125億4,541万9,000円(てん菜原料糖は同35億9,458万円)であった。(第5表)

② 甘しゅ糖

21年産の甘しゅ糖生産量は、鹿児島県産7万4,724トン、沖縄県産10万1,056トンで、このうち鹿児島県産5万7,587トン、沖縄県産8万2,443トンは22年3月までに交付金の交付決定を行い、22年4月から製糖終了までの交付金交付決定数量は、鹿児島県産1万7,010トン、沖縄県産1万8,465トンであった。

22年産の甘しゅ糖生産量は、鹿児島県産7万5,561トン、沖縄県産8万8,198トンで、このうち23年3月までの交付金交付数量は、鹿児島県産6万2,210トン、沖縄県産8万1,129トンであった。

この結果22事業年度に製造事業者を支払われた交付金額は、鹿児島県産43億3,920万7,000円、沖縄県産62億1,690万9,000円であった。(第5表)

(2) 国内産原料糖入札取引業務

国内産原料糖の入札取引に係る業務規程及び業務細則に基づき、22事業年度における売り手(8者)及び買い手(22者)の登録を行うとともに、国内産原料糖価格形成施設において、取引監視委員立会いの下入札取引を4回行った。結果については、全量が落札されており、再入札は行われなかった。(第6表)

4 甘味資源作物に関する業務

平成22事業年度における甘味資源作物生産者交付金交付業務については、平成22年4月～6月までは21年産分、12月～平成23年3月までは22年産分の交付決定を行った。

21年産分である平成22年4～6月までの交付決定数量は23万3,174トン、交付決定額は39億5,430万5,000円、22年産分である平成22年12月～平成23年3月までの交付決定数量は127万6,333トン、交付決定額は208億7,978万5,000円であった。これにより、平成22事業年度における交付決定数量は150万9,506トン、交付決定額は248億3,409万1,000円であった。

県別の内訳では、鹿児島県産の21年産分は交付決定数量が13万3,772トン、交付決定額が22億1,461万9,000円、22年産分は交付決定数量が54万7,241トン、交付決定額が88億7,716万6,000円であった。これにより、鹿児島県産における平成22事業年度の交付決定数量は68万1,014トン、交付決定額は110億9,178万5,000円となった。

また、沖縄県産の21年産は交付決定数量が9万9,401トン、交付決定額が17億3,968万6,000円、22年産は交付決定数量が72万9,091トン、交付決定額が120億261万9,000円であった。これにより、沖縄県産における平成22事業年度の交付決定数量は82万8,493トン、交付決定金額は137億4,230万5,000円となった。(第7表)

5 国庫納付金に関する業務

てん菜生産者への農業の担い手に対する交付金の交付に要する経費の財源に充てるため、平成22事業年度においては、農林水産大臣からの通知に従い、調整金収入等から172億6,972万5,570円を国庫に納付した。

表5 国内産糖交付金交付決定数量

(単位：トン、千円)

項 目		てん菜糖	甘しや糖	
			鹿児島県産	沖縄県産
産 糖 量	平成21年産	(188,496) 621,496	74,724	101,056
	平成22年産	(63,321) 466,488	75,561	88,198
交付決定数量	平成20年産	(8,499) 12,210	-	-
	平成21年産 (22年4月～22年9月)	(126,059) 483,602	17,010	18,465
	平成22年産 (22年10月～23年3月)	(32,933) 110,632	62,210	81,129
	計	(167,491) 606,444	79,221	99,594
国内産糖交付金交付決定金額 (平成22年4月～平成23年3月)		(3,594,580) 12,545,419	4,339,207	6,216,909

(注) てん菜糖の上段()は、てん菜原料糖に係るもので内数である。

表6 平成22事業年度における国内産原料糖の入札結果

1 てん菜原料糖

区分 単位 回	上場数量 (売り手数) トン (者)	申込者数 者	申込数量 トン	申込倍率 倍	落札者数 者	落札数量 トン	不落札数量 トン	落札率 %	落札価格		
									最高 円/トン	最低 円/トン	平均 円/トン
平成21砂糖年度 第3回 22年4月8日 平成21年産	11,730.000 (1)	20	32,374.800	2.8	20	11,730.000	0.000	100.0	95,490	95,490	95,490
第4回 22年7月8日 平成21年産	12,060.000 (1)	20	33,285.600	2.8	20	12,060.000	0.000	100.0	88,120	88,120	88,120
平成22砂糖年度 第1回 22年10月7日 平成22年産	10,560.000 (1)	20	29,145.600	2.8	20	10,560.000	0.000	100.0	95,010	95,010	95,010
第2回 23年1月13日 平成22年産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 不落札数量は、(上場数量-落札数量)である。
2 落札価格は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 甘しゅ分みつ糖

区分 単位 回	上場数量 (売り手数) トン (者)	申込者数 者	申込数量 トン	申込倍率 倍	落札者数 者	落札数量 トン	不落札数量 トン	落札率 %	落札価格平均 円/トン
平成22砂糖年度 第1回 22年10月7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第2回 23年1月13日	2,500.000 (2)	5	6,300.000	2.5	2	2,500.000	0.000	100.0	138,157

(注) 1 不落札数量は、(上場数量-落札数量)である。
2 落札価格は、消費税及び地方消費税を含まない。

第7表 甘味資源作物交付金交付決定数量

(単位：トン、千円)

項 目		さとうきび		計
		鹿児島県産	沖縄県産	
21年産 (22年4月～22年9月)	交付決定数量	133,772	99,401	233,174
	交付決定金額	2,214,619	1,739,686	3,954,305
22年産 (22年10月～23年3月)	交付決定数量	547,241	729,091	1,276,333
	交付決定金額	8,877,166	12,002,619	20,879,785
平成22年度合計 (22年4月～23年3月)	交付決定数量	681,014	828,493	1,509,506
	交付決定金額	11,091,785	13,742,305	24,834,091

注) 四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。